

【別紙】

■機能強化の一覧

名称	概要	料金(税込)	提供時期
ベースモデル (Oracle用)	<ul style="list-style-type: none"> Oracle Databaseライセンスが利用可能なサーバーモデル。 コントロールパネルからオンデマンドに作成でき、あとからいつでもスペック変更が可能。 サーバー作成時に、サーバーの配置場所を2種類の異なる物理サーバーから指定可能。 <p>【提供OS】</p> <ul style="list-style-type: none"> - Red Hat Enterprise Linux (64bit) ※以下、RHEL - Windows Server 2008 R2 Standard Edition (64bit) - Windows Server 2008 R2 Enterprise Edition (64bit) - Windows Server 2008 Standard Edition (32bit) <p>【必要なライセンス数】</p> <ul style="list-style-type: none"> - Oracle Database Standard Edition Processorライセンス:2プロセッサ分 Named User Plusライセンス:最小5ユーザーから - Oracle Database Standard Edition One Processorライセンス:2プロセッサ分 Named User Plusライセンス:最小5ユーザーから - Oracle Database Enterprise Edition Processorライセンス:6プロセッサ分 Named User Plusライセンス:最小150ユーザーから <p>※2012年3月15日以降に新規契約されたお客様のみご利用可能です</p>	<p>初期:無料 月額:17,850円~/サーバー (OS:RHEL, 1vCPU, 1GBメモリ, 40GBディスクの場合)</p> <p>※RHELサブスクリプションはお客様にてご用意ください。 ※必要なOracle Databaseライセンスはお客様にてご用意ください。</p>	2012年 3月15日
クラスター用 バーチャルIPアドレス	<p>ベースモデル(Oracle用)サーバーにバーチャルIPアドレスを追加できる機能。</p> <p>(主な用途) お客様がOracle用サーバーでDBの冗長化構成を組む際に、プライベートIPアドレスとしてご利用可能。</p> <p>※2012年3月15日以降に新規契約されたお客様のみご利用可能です</p>	<p>初期:無料 月額:525円/IPアドレス</p>	2012年 3月15日
イメージ持込	<p>お客様のVMware環境のイメージを、BIGLOBEクラウドホスティングのサーバーイメージとして持ち込める機能。</p> <p>(主な用途) お客様プライベートクラウドのサーバー環境をBIGLOBEクラウドホスティングに容易に移行できる</p>	未定	2012年 4月末以降
イメージ共有	<p>コントロールパネルからBIGLOBEクラウドホスティングのユーザー間でサーバーイメージを共有できる機能。</p> <p>(主な用途)</p> <ul style="list-style-type: none"> サーバー資産の再利用・有効活用 取引先とのサーバー環境共有 	<p>無料</p> <p>※イメージ共有元のお客様には、サーバーイメージ保管料がかかります。 ※サーバーイメージから、サーバーを作成した場合、サーバー利用料がかかります。</p>	2012年 3月15日
ファイアウォール	<p>コントロールパネルからオンデマンドに設定できるハイパーバイザー組込み型のファイアウォール機能。</p> <p>※2012年3月15日以降に新規契約されたお客様のみご利用可能です</p>	<p>初期:無料 月額:4,725円/サーバー または、 従量:11円/サーバー (グループ10件、ルール40件、ログ10,000件の場合)</p> <p>※グループ、ルール、ログの上限はオプションで拡張可能</p>	2012年 3月15日